

**TIME CREATOR IDリンク・マネージャー SaaS
残業抑止 機能説明書**

(型名：AYYF0007-FSA)**

**TIME CREATOR IDリンク・マネージャー SaaS
働き方可視化オプション 機能説明書**

(型名：AYYF0007-FSA)**

第1.14版

株式会社富士通エフサス



版数	適用日	変更内容
1.0版	2017年5月29日	初版
1.1版	2017年11月14日	メニュー体系に、契約ユーザー数を超えた場合の制限について追記しました
1.2版	2017年12月13日	最低利用ユーザー数について、200から100に変更しました
1.3版	2018年 1月29日	サポート受付方法に電話受付を追加いたしました
1.4版	2018年 5月10日	長時間残業抑止 SaaS(シングルテナント版)V1.3の機能強化に伴い改版しました
1.5版	2018年 8月20日	ブランド名称のリニューアルに伴い、サービス仕様書のタイトルを変更しました
1.6版	2018年12月25日	・サービス品目名の変更ならびに、サービス型名を追加しました ・契約数を最小50～最大10,000ユーザーへ変更しました ・サービス基盤のマルチテナント化に伴い、初期設定サービスにおいて、従来貴社固有IDならびに貴社固有URLを発行していたものが、貴社企業コードの発行に置き換わります
1.7版	2019年6月1日	・サポートIDに関する記載を追記しました ・最低利用期間と有償利用期間に関する追記をしました ・キャンペーンの用の型番登録に伴い、型名と品目名を変更いたしました
1.8版	2019年7月30日	最低利用期間を廃止しました（従来：最低利用期間12ヶ月）
1.9版	2020年5月20日	・サービス仕様と機能説明の内容を分冊し、サービス仕様についての記載を削除しました ・勤務間インターバル動作機能を追加しました ・メール通知機能を追加しました ・働き方可視化オプションを追加しました ・変則勤務ポリシーを追加しました。 ・動作環境でEnterpriseエディションを追加、Windows7を削除しました。また、インターネット回線について認証プロキシを介さないという条件を追加しました ・オープンソースソフトウェアのライセンスについて追記しました ・用語を変更しました（職制→部署、休日情報→カレンダー情報等） ・その他、バージョンアップに伴う画像の差し替え、軽微な修正を行いました
1.10版	2020年6月16日	・働き方可視化オプションの記載箇所を見直し、ポリシー設定のページを追加しました。 ・PC利用延長申請時のメール通知について、図を修正し、注意書きを追加しました。 ・各種申請の承認について、スマートフォンからの承認の記載を追加しました。 ・動作環境について、確認日を記載しました。
1.11版	2021年9月9日	・オープンソースソフトウェアのライセンスについて追記しました
1.12版	2022年3月7日	・対応ブラウザにMicrosoft Edge（IEモード）を追加しました
1.13版	2022年4月15日	・従来のIDパスワード認証に加えてクライアント証明書での認証を追加しました。
1.14版	2022年6月22日	・価格改定に伴い、機能仕様書のタイトルを変更しました。

第1章 機能概要

1 – 1. 提供機能【1】【2】【3】【4】

第2章 基本機能

2 – 1. 管理機能

管理機能 ①パスワード管理

管理機能 ②ライセンス管理

管理機能 ③PC制御マスタ管理【1】【2】

管理機能 ④ユーザーマスタ管理

管理機能 ⑤各種マスタ管理

管理機能 ⑥一括登録

管理機能 ⑦監視

管理機能 ⑧パスワードファイル作成

管理機能 ⑨代行者管理

管理機能 ⑩他システム連携

2 – 2. 分析機能

2 – 3. クライアント機能

クライアント機能 1 ①パスワード管理

クライアント機能 1 ②PC利用延長【1】【2】【3】

クライアント機能 1 ③PC超過申請

クライアント機能 1 ④勤務間インターバル動作機能

クライアント機能 1 ⑤お知らせ履歴画面

クライアント機能 1 ⑥ダウンロード画面の提供

クライアント機能 2 ①承認

クライアント機能 2 ②代行者委任設定

第3章 働き方可視化オプション

3 – 1. 働き方可視化オプション機能 ①ログ収集ポリシー、マッピング設定

3 – 2. 働き方可視化オプション機能 ②働き方可視化レポート

3 – 3. 働き方可視化オプション機能 ③ログダウンロード機能

第4章 動作環境

4 – 1. 動作環境

第5章 その他

5 – 1. オープンソースソフトウェアのライセンスについて

1. jQuery 1.8.2のライセンス文

2. jQuery UI 1.9.1のライセンス文

3. jQuery UI Ympicker 1.8.21のライセンス文

4. jQuery-confirm 3.2.3のライセンス文

5. Bootstrap3.3.7のライセンス文

6. jQuery 3.1.1のライセンス文

7. Datepicker for Bootstrap 1.6.4のライセンス文

8. D3 5.5.0のライセンス文

9. jQuery UI 1.12.1のライセンス文

本説明書における用語の定義は、富士通エフサスクラウドサービス利用規約、およびTIME CREATOR IDリンク・マネージャー SaaSのサービス仕様書における用語の定義と同様とします。

第 1 章) 機能概要

1 – 1 . 提供機能【1】

当社が準備した契約者専用の環境に、インターネット経由で接続することにより、以下の機能をご利用できます。

	内容
(1) 管理機能【管理者】	①パスワード管理 パスワード管理画面から、管理者IDのパスワードを変更する機能
	②ライセンス管理 IDLM SaaSの契約ライセンス数の確認および、登録ユーザーの「有効」「無効」を変更する機能
	③PC制御マスタ管理 IDLM SaaSの制御に関する設定を行う機能（PC利用延長、超過警告、インターバル） ポップアップの表示内容、PCの利用抑止時のアクション、ポリシー設定、 管理者権限、カレンダー情報、超過無効日に関する管理機能
	④ユーザーマスタ管理 部署情報、ユーザー情報、兼務部署情報に関する管理機能
	⑤各種マスタ管理 システム情報に関する設定機能
	⑥一括登録 部署情報、ユーザー情報、カレンダー情報、兼務部署情報をCSVファイルで一括登録機能
	⑦監視 不正接続者ならびに未使用者を確認できる機能
	⑧パスワードファイル作成 IDLM SaaSエージェントのアンインストール時にパスワード入力が必要とする機能
	⑨代行者管理 代行委任設定の登録、設定状況を閲覧できる機能
	⑩他システム連携 ユーザー情報、部署情報、兼務部署情報、代行者委任情報、ポップアップ設定、アクション設定 ポリシー設定、承認済残業申請情報を連携できる機能
(2) 分析機能【分析者】	IDLM SaaSクライアントを利用した履歴を、利用者単位でCSVファイルで出力する機能

当社が準備した契約者専用の環境に、インターネット経由で接続することにより、以下の機能をご利用できます。

	内容
（3）クライアント機能 1 【利用者（承認者）】 【利用者（一般利用者）】	①パスワード管理 パスワード管理画面から、ユーザーIDのパスワードを変更する機能
	②PC利用延長 終業予定時刻を一般利用者にお知らせし、残業を行う場合には、PC利用延長の開始時間、終了時間、利用延長理由に関する申請を行う機能 PC利用延長申請せずにIDLM SaaSクライアントを利用し続けると、警告画面を表示するほか、強制的にPCをログオフ・シャットダウンすることも可能 自身の申請内容について、取戻し・削除の操作が可能 PC利用延長申請の内容を承認者にメール通知することも可能。
	③PC超過申請 PC利用延長申請をせずに、指定した時間を超えてIDLM SaaSクライアントを利用した場合に、翌日以降に超過警告画面を表示し、利用超過理由の申請を促す機能
	④勤務間インターバル動作機能 勤務間インターバル制度を支援する機能。勤務終了（PCの利用終了）から、次の勤務開始までのインターバル時間（休息时间）を満たさずにIDLM SaaS クライアントにログオンした場合、警告画面をポップアップ表示する機能 強制的にPCをログオフ・シャットダウンさせることが可能 利用者がインターバル解除申請をすることでPCを利用することが可能
	④お知らせ履歴画面 当日分のお知らせ履歴の画面を表示する機能
	⑤ダウンロード画面の提供 IDLM SaaSクライアントモジュールをダウンロードできるWEBページを提供します

次頁以降に各機能の説明を記載します(説明内の画面イメージは変更されることがあります)

当社が準備した契約者専用の環境に、インターネット経由で接続することにより、以下の機能をご利用できます。

項目	内容
(4) クライアント機能 2 【利用者（承認者）】	①承認 承認者あてに申請依頼があったPC利用延長申請や超過申請、インターバル解除申請について承認、否決または確認を行う機能
	②代行者委任設定 管理者により設定された、委任代行権限を有するユーザー(委任者)が、自身もつ承認権限/分析権限を別のユーザーへ委任する機能

次頁以降に各機能の説明を記載します(説明内の画面イメージは変更されることがあります)

当社が準備した契約者専用の環境に、インターネット経由で接続することにより、以下の機能をご利用できます。

項目	内容
(5) 働き方可視化オプション機能 【管理者】	①ログ収集ポリシー、マッピング設定 働き方可視化オプションを利用時に必要な、ログ収集ポリシーとマッピング情報の設定をする機能
(5) 働き方可視化オプション機能 【利用者（一般利用者）】 【分析者】	②働き方可視化レポート 利用者のPC操作ログを元に、サマリーと詳細作業状況を表示する機能
	③ログダウンロード 利用者のPC操作ログをCSV形式でダウンロードする機能

次頁以降に各機能の説明を記載します(説明内の画面イメージは変更されることがあります)

第 2 章) 基本機能

パスワード管理画面から、管理者IDのパスワードを変更する機能



パスワード管理画面	
登録	
ユーザーID	webadmin
現在のパスワード	
新しいパスワード	
新しいパスワード(確認)	

管理者が管理者IDのパスワードを変更したい場合、本機能から変更することが可能です。
30分間に5回連続でログオンに失敗した場合、管理者IDが10分間ロックされます。
その後、自動でロックが解除されます。

IDLM SaaSの契約ライセンス数の確認および登録ユーザーの「有効」「無効」を変更する機能

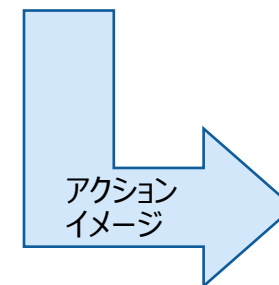
- 本クラウドサービスでは、「ユーザー状態」が「有効」に設定されたユーザー数＝ライセンス数とカウントします。
- 契約ライセンス数を超える数のユーザーを「有効」に設定することはできません。
- 契約ライセンス数以上のユーザーが「有効」設定になっている場合、当該超過分の設定を変更するまで、本クラウドサービスを提供できないものとします。
- 「無効」設定になっているユーザーが利用している端末にIDLM SaaSエージェントがインストールされている場合、ログオンのポップアップ画面が表示されますが、ログオン処理を行った後は、利用制限が適用されます。

IDLM SaaSの制御に関する設定を行う機能

ポップアップ設定⇒アクション設定⇒ポリシー設定することにより、PCの抑止ポリシーの作成が可能
また、各設定内容はCSVファイルとしてダウンロードすることが可能

ポップアップ設定で、
抑止時に表示するポップアップ画面の設定します。

アクション設定で、
ポップアップやリピートの間隔、最終動作、再ログイン時の動作等を設定します。



ポリシー設定で、
所定労働時間・所定外労働時間で実施するアクション等を設定します。

IDLM SaaSの制御に関する設定を行う機能

管理権限設定により動作 1 ～ 3 での承認権限の設定が可能
 カレンダー情報設定で休日の設定が可能。また、設定内容はCSVファイルによるダウンロードが可能
 超過無効日情報設定で指定した年月日を超過無効に設定でき、超過の抑止をさせなくすることが可能

管理権限設定で、
 申請の承認及び、代行委任権限の有無を設定します。

IDLM SaaS 前回ログイン日時: 2020年4月16

PC制御マスタ管理 ユーザーマスタ管理 各種マスタ管理 働き方可視化 一括登録 監視 情報確認 パスワード管理

管理権限設定 ポップアップ設定 アクション設定 ポリシー設定 カレンダー情報設定 超過無効日情報設定

管理権限設定画面

登録 削除 参照登録 リセット CSV出力

☐ 全て選択/解除

選択	表示順	管理権限名	管理権限コード	動作1 承認権限	動作2 承認権限	動作3 承認権限	代行委任権限	更新日
☐	↑↓	申請権限	1	無	無	無	無	2020/04/09
☐	↑↓	承認権限	2	有	有	有	有	2020/04/09

行追加

登録 削除 参照登録

- 動作 1、動作2、動作 3 の承認の有無を設定可能
- 代行委任権限の有無を設定可能

超過無効日情報設定で、
 超過を判定しない年月日を設定します。

IDLM SaaS 前回ログイン日時: 2020年4月16

PC制御マスタ管理 ユーザーマスタ管理 各種マスタ管理 働き方可視化 一括登録 監視 情報確認

管理権限設定 ポップアップ設定 アクション設定 ポリシー設定 カレンダー情報設定 超過無効日情報設定

超過無効日情報設定画面

登録 削除 リセット

☐ 全て選択/解除

選択	超過無効日年月日	更新日
☐	2020/05/07	2020/04/16

行追加

登録 削除

- 超過を判定しない年月日が設定可能。
 IDLMクライアントで端末メンテナンス等を長時間される場合などに設定

カレンダー情報設定で、
 休日（土曜日、日曜日、祝日、創立記念日など）や、変則勤務日（定時退社日など）を設定します。また、設定内容はダウンロードすることができます。

IDLM SaaS 前回ログイン日時: 2020年4月16

PC制御マスタ管理 ユーザーマスタ管理 各種マスタ管理 働き方可視化 一括登録 監視 情報確認

管理権限設定 ポップアップ設定 アクション設定 ポリシー設定 カレンダー情報設定 超過無効日情報設定

カレンダー情報設定画面

登録 削除 リセット CSV出力

☐ 全て選択/解除

選択	年月日	名称	種別	更新日
☐	2020/04/29	昭和の日	休日	2020/04/16

行追加

登録 削除 リセット

- 休日（土曜日、日曜日、祝日、創立記念日など）や、変則勤務日（定時退社日など）を設定可能

部署情報、ユーザー情報、兼務部署情報に関する管理機能

部署情報設定で貴社の組織情報が設定可能
 ユーザー情報設定でユーザーIDの登録が可能
 兼務部署情報設定で利用者（承認者）が兼務する部署の登録が可能
 また、各設定内容はCSVファイルとしてダウンロードすることが可能

部署情報設定で、
貴社の組織情報を設定します。

兼務部署情報設定で、
利用者や承認者が兼務する部署を設定します。

ユーザー情報設定で、
ユーザーIDに紐付く部署情報、管理権限、ポリシーなどを設定をします。

システム情報に関する設定機能

IDLM SaaSのシステム情報の設定が可能 IDLM SaaSクライアントモジュール、各種ドキュメントのダウンロードが可能

システム情報設定画面

登録

リセット

システム設定

企業コード

02002

抑止動作

実行

停止

ライセンス数(ユーザー)

1000ユーザー

ライセンス有効ユーザー数(ユーザー)

73ユーザー

PC利用延長申請画面に表示するメッセージ

IDLM SaaS 設定

マウス・キーボードの未使用時間(分)

3

分

メール通知

使用する

使用しない

インターバル解除申請

利用有無

有

無

インターバル解除申請画面に表示するメッセージ

インターバル解除申請画面初期メッセージです。

申請理由

必須

任意

一括承認時エラースキップ

有

無

否決理由

有

無

働き方可視化オプション設定

可視化ライセンス数(ユーザー)

1000ユーザー

可視化ライセンス有効ユーザー数(ユーザー)

23ユーザー

働き方可視化連携

使用する

使用しない

Office365(Exchange Online)設定
予定表取得

使用する

使用しない

Office365(Exchange Online)設定
代表ユーザーID

useradmin@idlmlocal

Office365(Exchange Online)設定
代表ユーザーパスワード

パスワード設定

パスワード変更通知有無

有

無

パスワード変更強制実施

有

無

パスワード有効期間(日)

90

パスワード変更お知らせ表示開始
日数(日)

1

管理パスワード設定

管理パスワード

管理パスワード(確認)

クライアントインストーラーダウンロード

インストール通知バナー

使用する

使用しない

インストール通知表示文言

新しいインストーラーをダウンロードしてインストールを実行してください。現在のバージョン【%VERSION%】

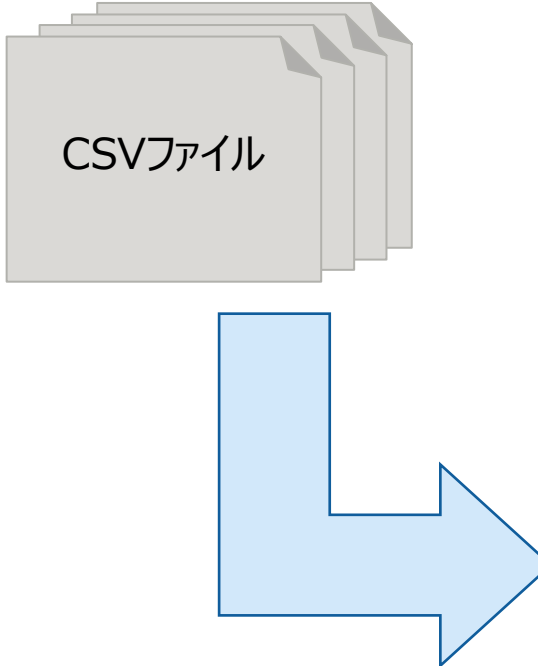
項目		説明
システム設定	企業コード	本クラウドサービス申込時に当社より発行いたします。変更はできません。ログオン時に必要となります。
	抑止動作	「停止」を選択した場合、システムを一時的に停止します。
	ライセンス数	利用できるライセンス総数を表示します。
	ライセンス有効ユーザ数	利用しているライセンス数を表示します。
	PC利用延長申請画面に表示するメッセージ	PC利用延長申請画面に説明を表示します。
IDLM SaaS 設定	マウス・キーボードの未使用時間（分）	マウス・キーボードの未使用時間の許容時間を設定します。設定値を超える未使用時間があった場合、その時間をサーバに記録します。
	メール通知	PC利用延長申請を申請した際に、承認者にメールで通知する機能を使用するか選択します。
	インターバル解除申請	勤務間インターバル動作機能を利用する場合に、インターバル解除申請の有無等の設定をします。
働き方可視化オプション設定	可視化ライセンス数	利用できる可視化ライセンスの総数を表示します。
	可視化ライセンス有効ユーザー	利用している可視化ライセンスの数を表示します。
	働き方可視化連携	働き方可視化連携の利用有無の設定をします。
	Office365(Exchange Online)設定 予定表取得	Office365(Exchange Online)の予定表を取得し、表示する機能の利用有無を選択します。利用する場合、ユーザIDやパスワードを設定します。
パスワード設定	パスワード変更通知有無	パスワードの有効期限のお知らせ（バナー通知）をするか設定します。
	パスワード変更強制実施	パスワードの有効期限が切れた場合に、パスワードの変更を強制させるかどうかを設定します。
管理パスワード	管理パスワード	利用者（承認者）ID、契約者担当者様IDがブラウザでログオンする際に必要となる共通のパスワードを設定します。
クライアントインストーラーダウンロード	- クライアントモジュール - ユーザーマニュアル	IDLM SaaSクライアントモジュール、各種ドキュメントをダウンロードが可能です。

15

Copyright 2022 Fujitsu Fsas Inc, All rights reserved.

部署情報、ユーザー情報、カレンダー情報、兼務部署情報等の一括登録機能

所定のフォーマットでCSVファイルをアップロードすることにより、一括登録することが可能



CSVファイル

IDLM SaaS

前回ログオン日時: 2020年4月16日 15:49 ログオンユーザー: webadminさん ログオフ

PC制御マスタ管理 ユーザーマスタ管理 各種マスタ管理 働き方可視化 一括登録 監視 情報確認 パスワード管理

CSV登録

CSV登録画面

登録

登録種類

登録ファイル名

取込結果

参照...

部署情報
ユーザー情報
カレンダー情報
兼務部署情報
ログ収集ポリシー情報
マッピング情報
管理権限情報
ポップアップ情報
アクション情報
ポリシー情報

<登録可能な情報>

部署情報、ユーザー情報、カレンダー情報、兼務部署情報、ログ収集ポリシー情報※、マッピング情報※、管理権限情報、ポップアップ情報、アクション情報、ポリシー情報

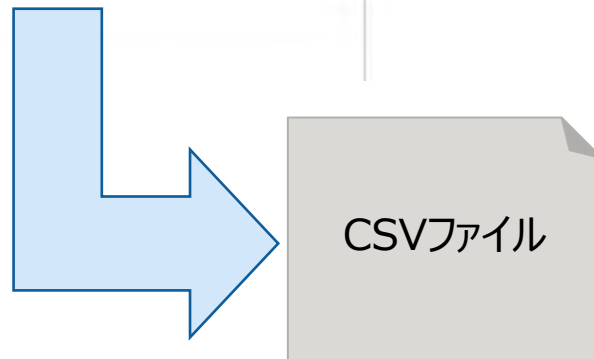
※システム情報設定の働き方可視化連携の設定が「使用する」の場合表示されます

不正接続者、未使用者を確認できる機能

不正接続者、未使用者をキーワードで検索し、一覧表示が可能

⇒不正接続者一覧では、検索された一覧をCSV出力して、エクセル等で編集可能

不正接続者とは、
IDLMのログオン画面が表示されているにもかかわらず、
ログオンしない端末のユーザをいいます。



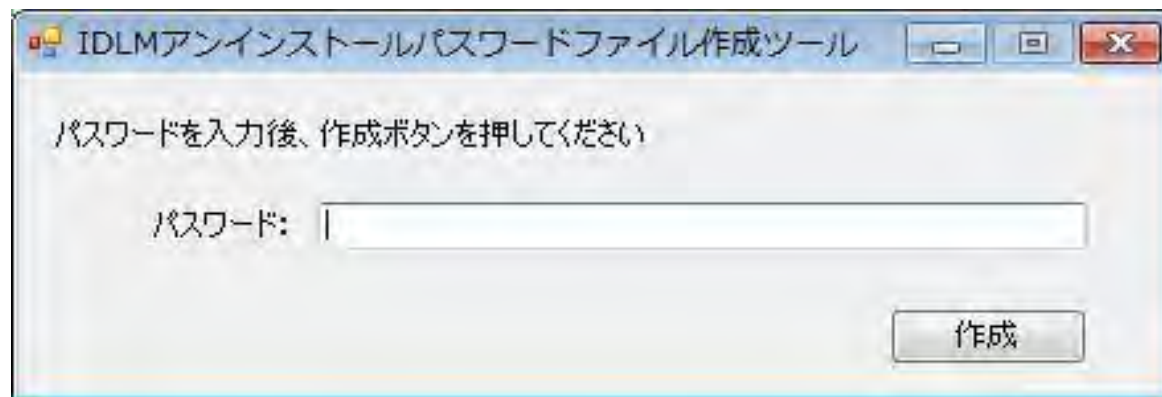
CSVファイル

未使用者とは、
指定日数ログオンしていないIDLMのユーザーをいいます。



IDLM SaaSエージェントのアンインストール時にパスワード入力が必要とする機能

**IDLM SaaSエージェントをアンインストールする際に、パスワードの入力が必要となる
パスワードファイルの作成が可能**



管理者は、本機能から任意のパスワードファイルを作成できます。

作成したパスワードファイルをインストーラと同じフォルダに配置し、インストールを実行することで、ユーザーがアンインストールを行おうとした際、パスワード入力を求めるようになります。

代行委任設定の登録、設定状況を一覧できる機能

代行委任設定（代行承認者、代行分析者）されているユーザーを一覧表示し、CSVで出力することが可能

PC制御マスタ管理 ユーザーマスタ管理 各種マスタ管理 一括登録 監視 情報確認 パスワード管理

代行者一覧

代行者一覧画面

ユーザーID(代行委任者) 氏名(代行委任者)

ユーザーID(代行者) 氏名(代行者) 代行種別 ☒ 代行承認者 ☒ 代行分析者

検索 CSV出力 条件クリア

情報確認タブより一覧表示

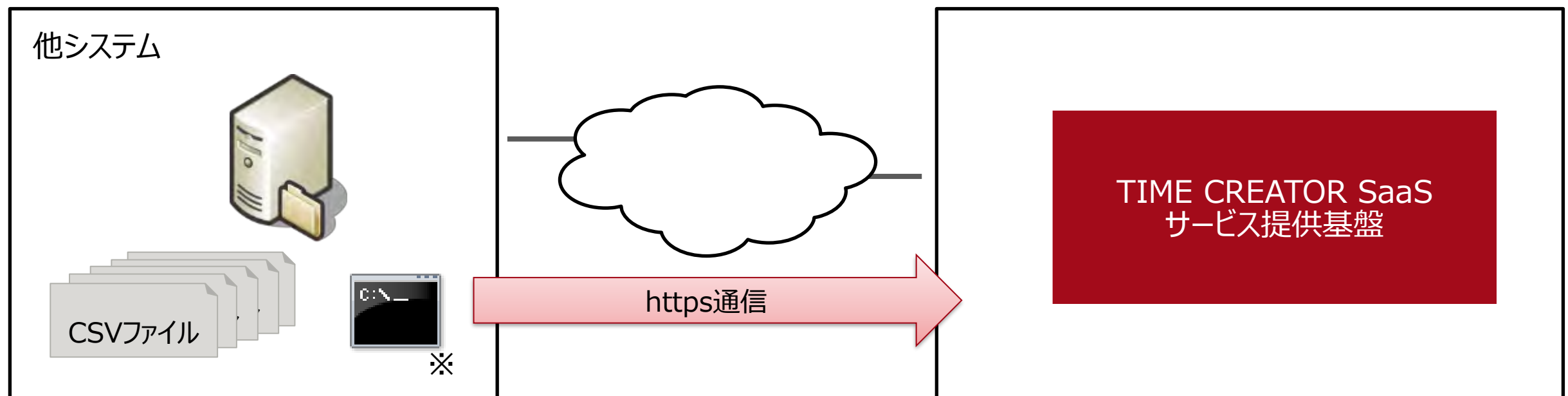
CSVファイルで出力

代行種別	ユーザーID (代行委任者) ▲▼	氏名 (代行委任者) ▲▼	職制コード (代行委任者) ▲▼	職制名 (代行委任者) ▲▼	ユーザーID (代行者) ▲▼	氏名 (代行者) ▲▼	代行種別 ▲▼	登録日 ▲▼
承認	user01	富士通 太郎	10000	職制10000	user11	富士通 一郎		2018/05/09
承認	user01	富士通 太郎	10000	職制10000	user13	富士通 花子		2018/05/09
承認	user01	富士通 太郎	10000	職制10000	user21	富士通 三郎		2018/05/09
分析	user01	富士通 太郎	10000	職制10000	user12	富士通 二郎		2018/05/09
分析	user01	富士通 太郎	10000	職制10000	user13	富士通 花子		2018/05/09
分析	user01	富士通 太郎	10000	職制10000	user22	富士通 四郎		2018/05/09

ユーザー情報、部署情報、兼務部署情報、ポップアップ設定、アクション設定、ポリシー設定、代行者委任情報、承認済残業申請情報の連携機能

所定のフォーマットでCSVファイルを準備頂き、ファイルアップロードツールを実行頂くことで当社環境にアップロードが可能

⇒ファイルアップロードツールを実行する環境のタスクスケジューラに設定することで自動でアップロードが可能。アップロードした内容は、リアルタイムに反映されます



※CSVファイルをアップロードするサーバ等でファイルアップロードツールを実行していただく必要があります。

IDLM SaaSクライアントを利用した履歴を、利用者単位でCSVファイルで出力する機能

利用者のPC利用情報を累積保存し、CSVファイルに出力

- ・分析権限を有する利用者が出力したい項目を選択することが可能（氏名、ログオン、ログオフ時間、警告回数等）
- ・出力されたCSVファイルを元にエクセル等で編集可能

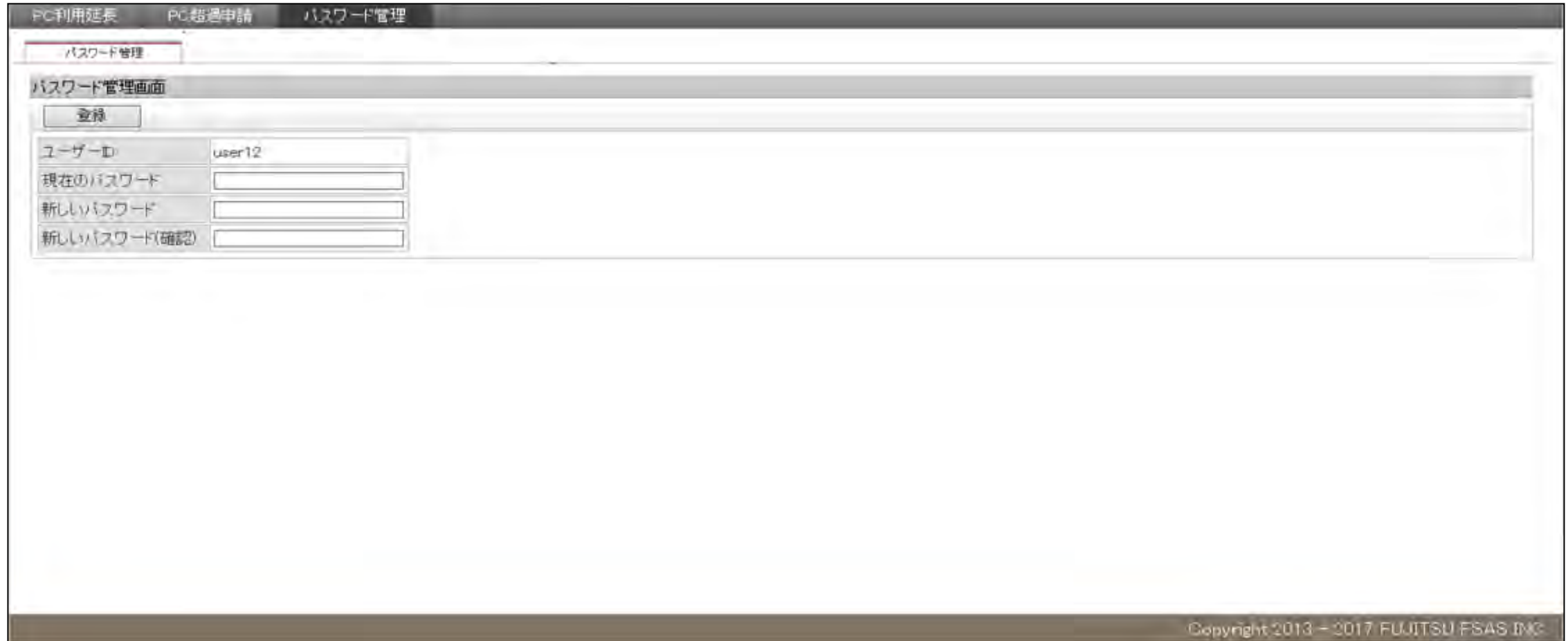
①PC利用サマリーを選択

The screenshot shows the '分析情報' (Analysis Information) menu with 'PC利用サマリー' (PC Usage Summary) selected. Below it is the '定義作成画面' (Definition Creation Screen) where users can define output items. The '定義名' (Definition Name) is set to '定義1'. The '項目名' (Item Name) and '表示名' (Display Name) columns are visible, with items like '作業年月日' (Work Date), 'ユーザーID' (User ID), 'ユーザー名' (User Name), '部署コード' (Department Code), '部署名' (Department Name), '勤務開始時間' (Work Start Time), '勤務終了時間' (Work End Time), '申請勤務' (Work Request), '申請理由' (Request Reason), '最初のロ' (First Log), '最終のロ' (Last Log), '超過理由' (Exceed Reason), and '無操作時' (Inactivity Time) listed. A blue arrow points to the '定義1' dropdown menu, labeled '②定義項目を部署単位で設定' (Set definition items by department). Another blue arrow points to the '項目名' column, labeled '③②で編集した定義を選んでCSV出力' (Select the definition edited in ② for CSV output).

出力項目一覧	説明
PC利用サマリー	
作業年月日	出力対象の年月日
ユーザーID	出力対象のユーザーID
ユーザー名	出力対象のユーザー名
部署コード	出力対象のユーザーIDの部署コード（部署コード）
部署名	出力対象のユーザーIDの部署名（部署名）
勤務開始時間	就業規則上の始業時間
勤務終了時間	就業規則上の終業時間
申請勤務開始時間	IDLMでPC利用延長申請した際の開始時間
申請勤務終了時間	IDLMでPC利用延長申請した際の終了時間
申請理由	IDLMでPC利用延長申請した際の申請理由
最初のログオン時間	当日の最初のログオン時間
最終のログオフ時間	当日の最後のログオフ時間
超過理由	超過警告が発生した際の理由
無操作時間トータル（分）	マウス・キーボードを使用していない時間(分)の累計
警告表示回数（休日）	休日用の警告画面が表示された回数
警告表示回数（通常勤務）	勤務時間外の警告画面が表示された回数
警告表示回数（PC超過申請）	超過の警告画面が表示された回数
警告表示回数（変則勤務1）	変則勤務1の警告画面が表示された回数
警告表示回数（変則勤務2）	変則勤務2の警告画面が表示された回数
警告表示回数（インターバル）	インターバルの警告画面が表示された回数
お知らせ表示回数	お知らせバルーンを表示した回数
通信切断回数	ネットワーク通信がオンライン状態からオフラインに切り替わった際の累積カウント回数
ポリシーコード	ユーザーのポリシーコード
管理権限コード	ユーザーの管理権限コード
更新日	分析情報の更新日
PC利用延長申請履歴	PC利用延長申請の承認者、承認時刻などの情報
インターバル解除申請履歴	インターバル解除申請の承認者、承認時刻などの情報
ユーザー操作履歴	ユーザーの操作履歴
可視化ユーザー利用履歴	可視化ユーザーの利用履歴
可視化ユーザー操作履歴	可視化ユーザーの操作履歴

※分析情報で扱うデータは、データ保持期間を3年間とし、それを超えるデータについては、順次削除されます。

パスワード設定画面から、ユーザーIDのパスワードを変更する機能



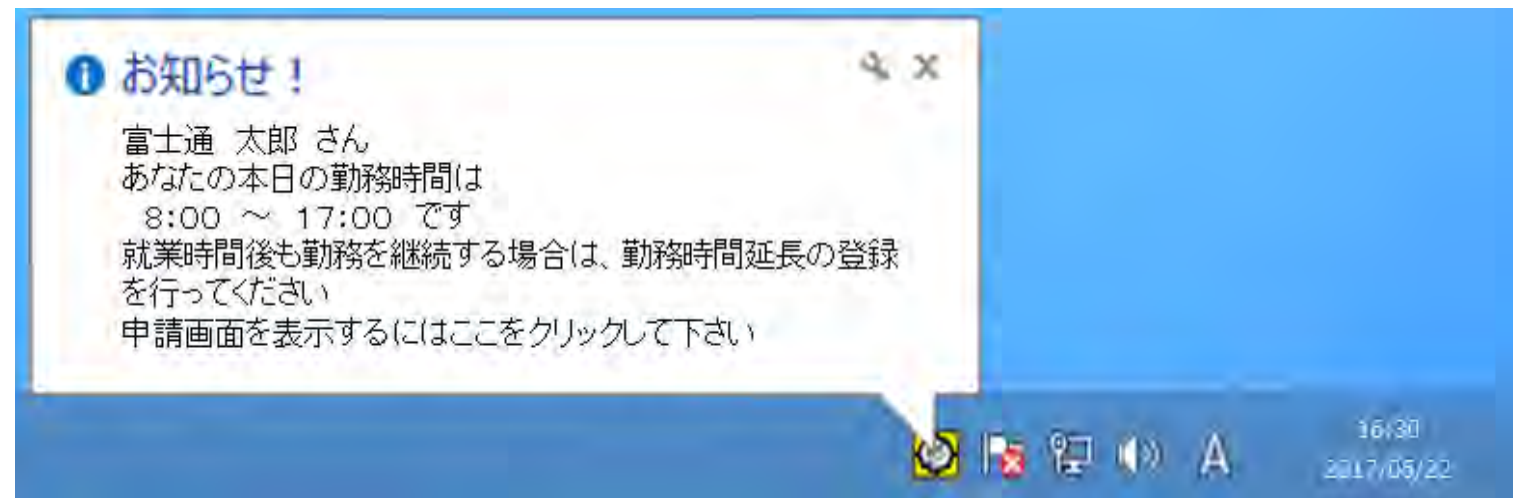
The screenshot shows the 'パスワード管理' (Password Management) section of the Fujitsu FSAS IMC interface. The top navigation bar includes 'PC利用延長', 'PC超過申請', and 'パスワード管理'. Below this, the 'パスワード管理' tab is selected. The main area is titled 'パスワード管理画面' and contains a '登録' (Register) button. Below the button are four input fields: 'ユーザーID' (User ID) with the value 'user12', '現在のパスワード' (Current Password), '新しいパスワード' (New Password), and '新しいパスワード(確認)' (New Password (Confirmation)). The bottom of the screen displays the copyright notice 'Copyright 2013 - 2017 FUJITSU FSAS INC.'.

利用者がパスワードを変更したい場合、本機能から変更することが可能です。
30分間に5回連続でログオンに失敗した場合、ユーザーIDが10分間ロックされます。
その後、自動でロックが解除されます。

2 - 3. クライアント機能 1 ②PC利用延長【1】

終業予定時刻を一般利用者にお知らせし、残業を行う場合には、PC利用延長の開始時間、終了時間、利用延長理由に関する申請を行う機能

【勤務予定時間終了1時間前から、10分毎にお知らせのバルーンを表示（時間設定は任意）】



Windowsのデスクトップ画面

PC利用延長申請一覧

PC利用延長申請画面

申請 戻る

申請者	富士通 太郎	申請日	2017/02/02
承認者		利用延長時間	08 00 ~ 21 00
申請理由	(例) 明日納期の提案書作成(〇〇様向け)が、16:00に発生したため。完成見込みが21:00頃になる見込みです。		

残業時間を入力

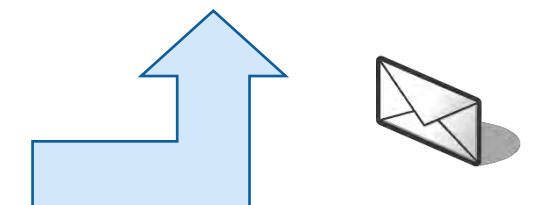
例) 勤務時間が8:00～17:00で4時間残業する場合、8:00～21:00を入力します。

申請内容を入力

* PC利用延長申請画面(ブラウザ)

承認者

富士通太郎さん
富士通次郎さんから富士通太郎さんへのPC利用延長が申請されました。
申請への承認/否決は「IDリンク・マネージャーSaaS」の「PC利用延長承認画面」で行うことができます。



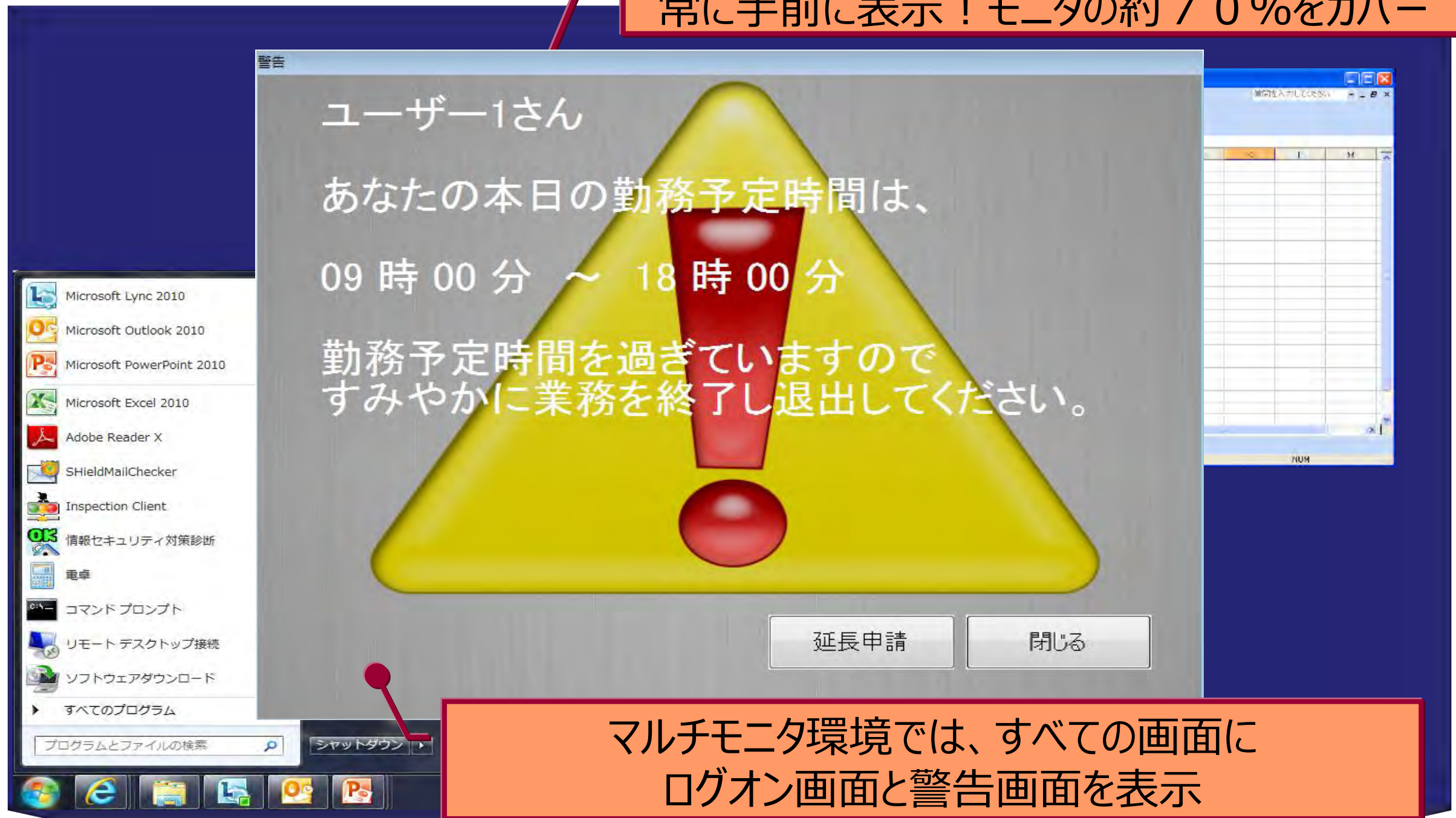
PC利用延長申請の内容を承認者のスマートフォンなどにメール通知※することも可能

※メール通知はPC利用延長申請のみ対応
PC超過申請やインターバル解除申請は未対応

PC利用延長申請せずにIDLM SaaSクライアントを利用し続けた場合に警告画面を表示する機能。強制的にPCをログオフ・シャットダウンさせることも可能

<警告画面>

常に手前に表示！モニタの約 70 %をカバー



マルチモニタ環境では、すべての画面に
ログオン画面と警告画面を表示

残業申請を行ったあと、自身の申請内容の取戻し、削除を行う機能

PC利用延長申請一覧画面から、登録した申請内容について
取戻し・削除の操作が可能

PC利用延長 PC超過申請 パスワー

PC利用延長申請一覧

PC利用延長申請一覧画面

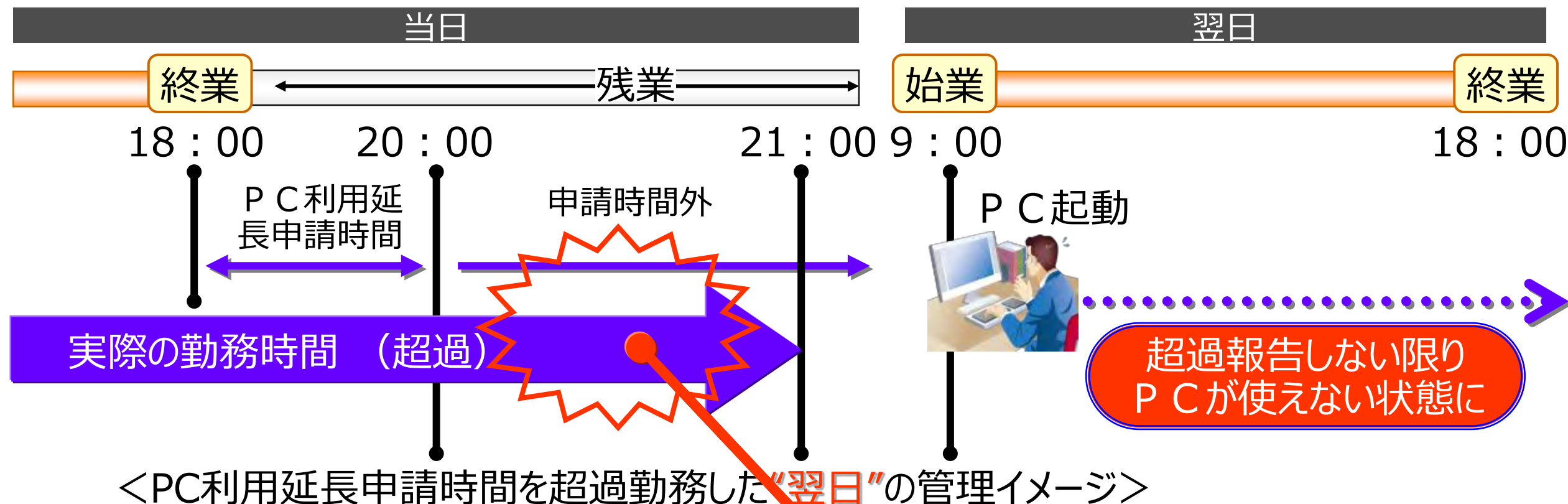
取戻し 削除 新規登録画面表示

☐ 全て選択/解除

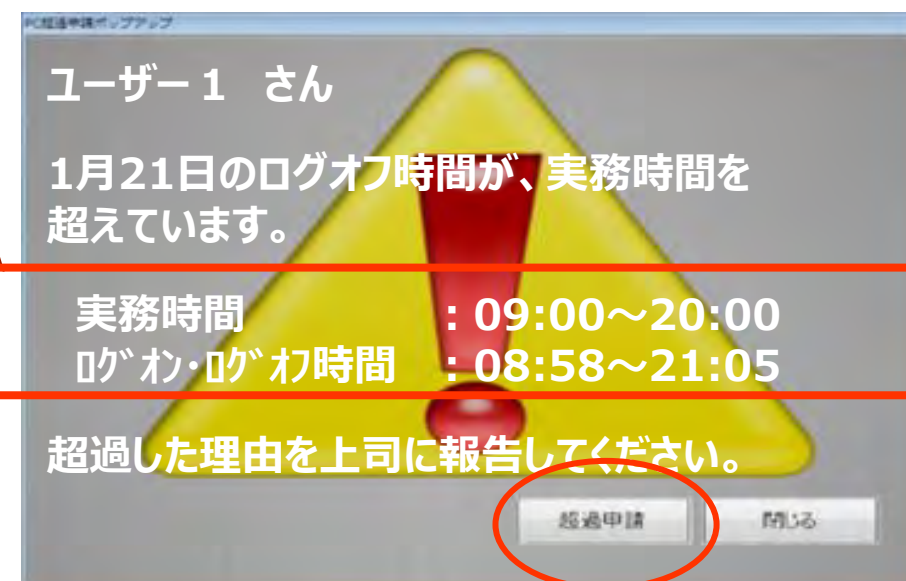
選択	申請日	申請時間	承認者	承認代行者	状態	承認日	申請理由
☐	2017/05/18	09:00 ~ 21:00	富士通 一郎		未承認		B社向け提案資料作成のため、残業申請いたします
☐	2017/05/15	09:00 ~ 19:00	富士通 一郎		未承認		展示会用パネルの作成締切が本日のため、残業申請いたします
☐	2017/05/12	09:00 ~ 20:00	富士通 一郎		未承認		明日までにA社見積を提出する必要があるため、残業申請いたします

Copyright 2013 – 2017 FUJITSU FSAS INC.

PC利用延長申請をせずに、指定した時間を超えてIDLM SaaSクライアントを利用した場合に、翌日以降に超過警告画面を表示。利用超過理由の申請を促す機能

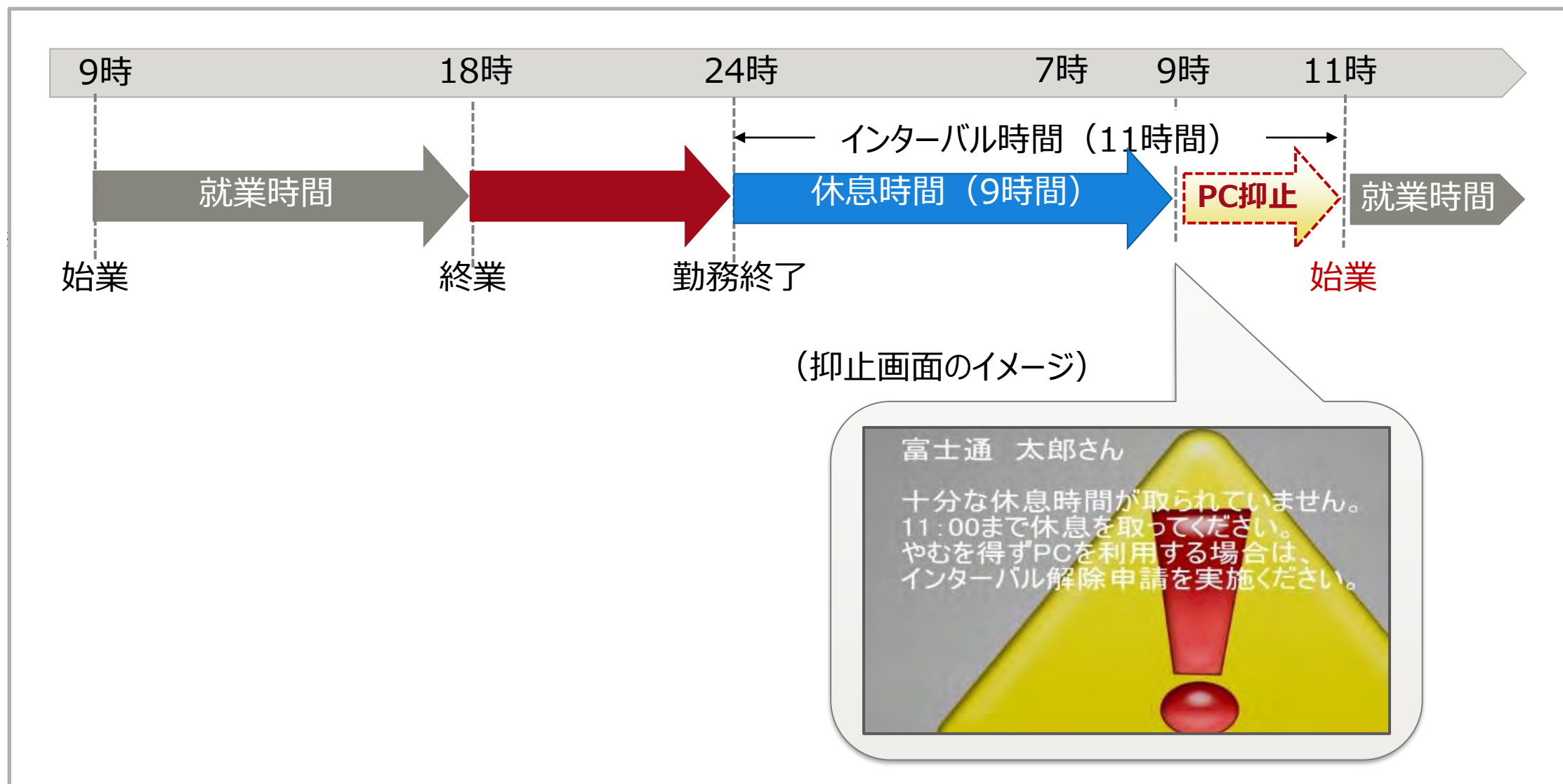


前日の申請時間よりも
ログオン・ログオフ時間が
超過していた場合
超過勤務警告画面を表示



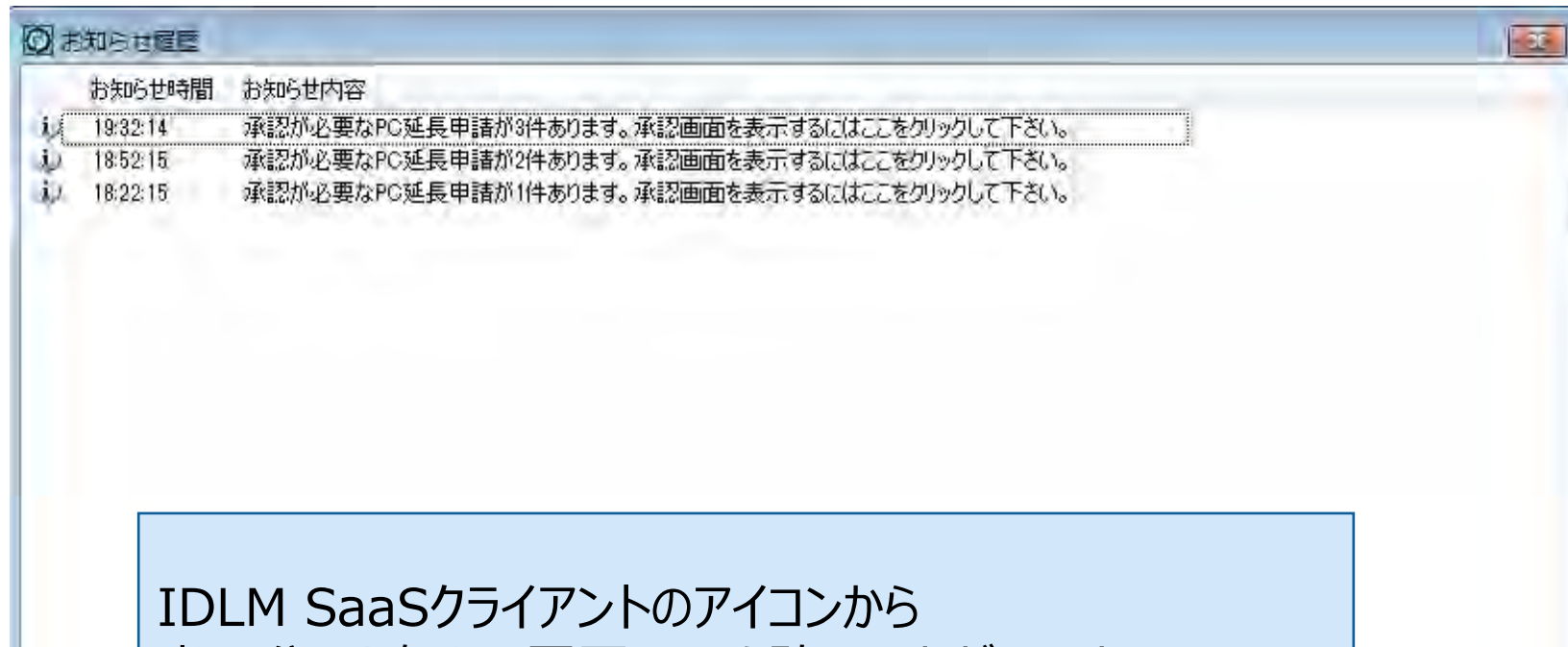
各企業で設定したインターバル時間※（休息時間）が経過していない場合、PC利用を抑止する機能

(例)インターバルを11時間と設定した場合

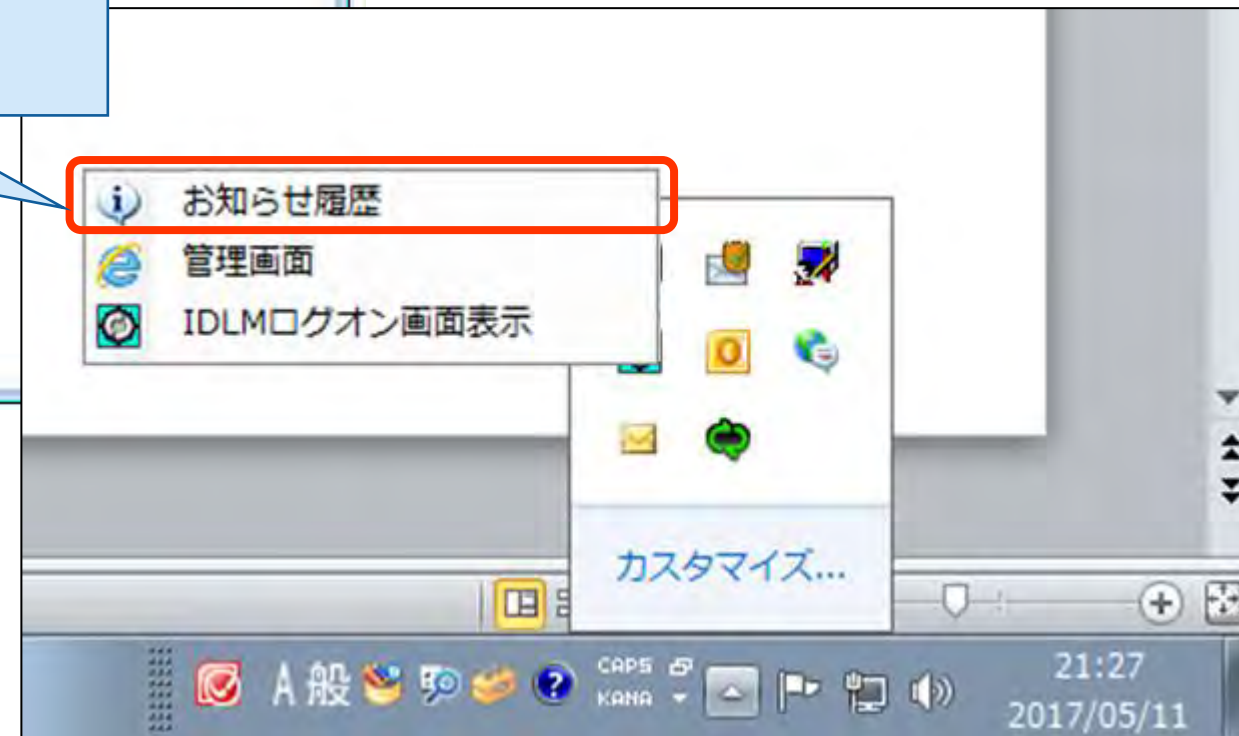


※インターバル抑止を利用する場合、ログオフまたはシャットダウンの運用が必須
(オフライン、スリープ、PC無操作での運用は抑止対象外)

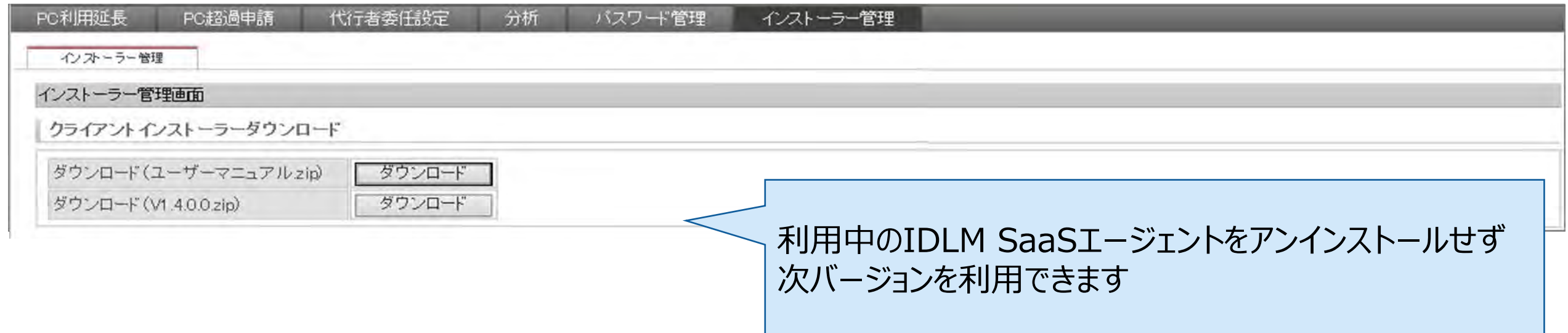
当日分のお知らせ履歴の画面を表示する機能



IDLM SaaSクライアントのアイコンから
当日分のお知らせ履歴画面を確認いただけます



IDLM クライアントモジュールをユーザー自身でダウンロードできる画面を提供します



承認者あてに申請依頼があったPC利用延長申請やPC超過申請、インターバル解除申請について承認、否決、または確認を行う機能。

<PCから承認・否決・確認>

<スマートフォンから承認・否決・確認>

PC利用延長 承認画面

申請理由を確認したうえで、「承認(残業指示)」もしくは「否決」ボタンを選択します

日付や承認依頼先から、表示する残業申請のフィルタが可能

選択	申請日	申請時間	申請者	承認者	承認代行
☐	2018/05/14	09:00 ~ 21:00	富士通 一郎	富士通 太郎	
☐	2018/05/10	09:00 ~ 20:00	富士通 一郎	富士通 太郎	
☐	2018/05/11	09:00 ~ 20:00	富士通 二郎	富士通 太郎	

申請理由を確認したうえで、「承認(残業指示)」もしくは「否決」ボタンを選択します

日付や承認依頼先から、表示する残業申請のフィルタが可能

申請日 : 2020/06/20
申請時間 : 08:00 ~ 19:30
申請者 : 富士通 二郎
承認者 : 富士通 一郎
代行 :
状態 : 未承認
申請理由 : 手帳書の納期が今週末までとなっているため

PC超過申請 確認画面

PC超過申請では「確認」のみとなります

選択	超過日	申請日	申請者	承認者	状態	確認日	超過理由
☐	2018/12/18	2018/12/19	富士通 次郎	富士通 太郎	確認済	2018/12/19	急ぎの仕事が発生したため。

申請理由を確認したうえで、「承認」もしくは「否決」ボタンを選択します

申請日 : 2020/06/01
申請時間 : 2020/06/02
申請者 : 富士通 二郎
ログオン : 40
ログオフ : 65
休日申請なし



承認者

インターバル解除 承認画面

申請理由を確認したうえで、「承認」もしくは「否決」ボタンを選択します

選択	申請日	申請者	承認者	承認代行	状態	承認日	申請理由	緊急時申請実施有無	緊急時申請実施理由	否決理由
☐	2020/04/17	ユーザー 101	ユーザー 100		未承認		A社様緊急対応のため、申請します。	無		

申請理由を確認したうえで、「承認」もしくは「否決」ボタンを選択します

申請日 : 2020/06/02
申請者 : 富士通 二郎
承認者 : 富士通 一郎
代行 :
状態 : 未承認
申請理由 : 見積もり提出が本日午前中のため

管理者により設定された、委任代行権限を有するユーザーが、自身もつ承認権限/分析権限を別のユーザーへ委任する機能

PC利用延長 PC超過申請 代行者委任設定 分析 パスワード管理

代行者委任設定画面

登録 削除 リセット

代行承認期限

代行承認者 対象のデータがありません。

代行分析期限

代行分析者 対象のデータがありません。

承認者が出張等で不在が予想される場合、代行者委任設定を行うことで選択された利用者が以下を実施できます。

- 代行承認期限まで承認者を代行して申請を承認することができます。
- 代行分析期限まで承認者を代行して分析情報を閲覧することができます。

ユーザー検索

ユーザー検索画面

職制コード

職制名

氏名

検索 条件クリア

選択	ユーザーID	氏名	職制コード
☐	user01	富士通 太郎	1000
☐	user11	富士通 一郎	1010
☐	user12	富士通 二郎	1010
☐	user13	富士通 花子	1010
☐	user21	富士通 三郎	1020
☐	user22	富士通 四郎	1020

選択

第 3 章) 働き方可視化オプション

働き方可視化オプションを利用時に必要な、ログ収集ポリシーとマッピング情報の設定をする機能

ログ収集ポリシー設定で、ログの収集間隔の設定や収集するログの選択が可能
マッピング設定で、プロセスと紐づける任意のマッピング名を設定可能

ログ収集ポリシー設定でログ収集ポリシー名、ログの収集間隔と各種ログの収集有無を設定します。

(設定例)

ログ収集ポリシー設定画面								
登録 削除 新規登録画面表示 参照登録画面表示 リセット CSV出力								
☐ 全て選択/解除								
選択 表示順	ログ収集ポリシー名	ログ収集ポリシーコード	ログ収集間隔(分)	キーボード・マウス操作ログ	アプリ実行ログ	作業分類情報ログ	操作ファイルパス	更新日
☐ [↑][↓]	ログ収集ポリシー(作業分類のみ)	3	5	無	無	有	無	2020/05/07
☐ [↑][↓]	テストポリシー	1	2	有	有	有	有	2020/05/07
☐ [↑][↓]	ログ収集ポリシー(全取得)	2	5	有	有	有	有	2020/05/07
登録 削除 新規登録画面表示 参照登録画面表示 リセット CSV出力								

マッピング設定で、マッピング名とマッピングさせるプロセス名などを設定します。マッピング名は作業分類のイメージです。

(設定例)

マッピング設定画面				
登録 削除 新規登録画面表示 参照登録画面表示 リセット CSV出力				
☐ 全て選択/解除				
選択 表示順	マッピング名	マッピングコード	マッピング区分	プロセス名(ウィンドウタイトル)
☐ [↑][↓]	ドキュメント	1	1	WINWORD, EXCEL, POWERPNT
☐ [↑][↓]	コミュニケーション	2	2	OUTLOOK/*, lync/*, explorer/Outlook Web App
登録 削除 新規登録画面表示 参照登録画面表示 リセット CSV出力				

ここで作成したログ収集ポリシーはユーザ情報設定で、各ユーザに対して割り当てます。
ログ収集ポリシーが割り当たっているユーザは、働き方可視化オプションのライセンス数にカウントされます。
マッピング設定は最大10個まで定義できます。マッピング設定の適用範囲はすべてのユーザになります。

利用者のPC操作ログを元に、サマリーと詳細作業状況をレポート表示する機能

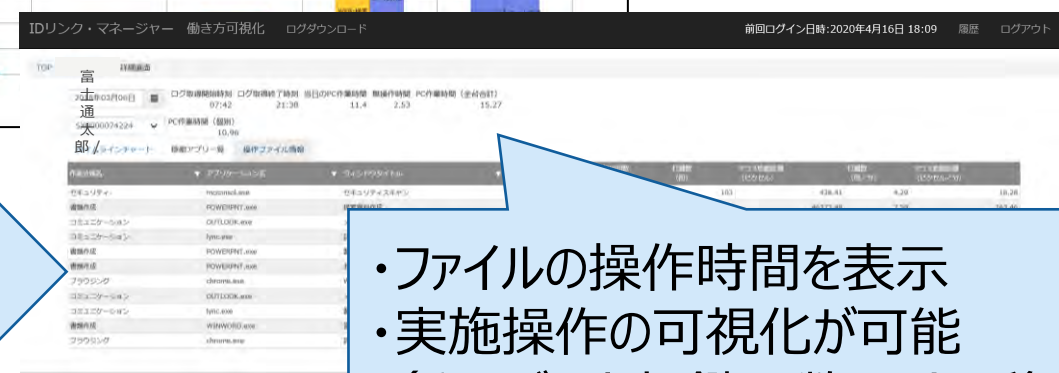
個人・分析者サマリー画面



個人詳細画面



稼働アプリー一覧画面



※画面は自身のレポート画面のサンプルです。
 分析者の場合、部署を指定するメニューが表示されます。
 ※働き方可視化オプションで扱うデータは、データ保持期間を1年間とし、それを超えるデータについては、順次削除されます。

利用者のPC操作ログをCSV形式でダウンロードする機能

利用者のPC操作ログを累積保存し、CSVファイルに出力

- ・分析権限を有する利用者が対象年月、ダウンロードしたいログを選択することが可能（分析者向けサマリー、個人サマリー、個人詳細、操作ファイル情報）
- ・出力されたCSVファイルを元にエクセル等で編集可能

IDリンク・マネージャー
働き方可視化
全社の労働状況
部署の労働状況
ログダウンロード
前回ログイン日時:2020年4月16日 10:22
履歴
ログアウト

2019年05月
▼

ダウンロードログ選択

☐ 分析者向けサマリー
☐ 個人サマリー
☒ 個人詳細
☐ 操作ファイル情報

ダウンロード
全解除
☐ 入力した実績データを含む

	ユーザーID ▼	ユーザー名 ▼	部署コード ▼	部署名 ▼
☐	01100003	富士通 三郎	11000	営業部門
☐	01100001	富士通 一郎	11000	営業部門
☐	01100002	富士通 治郎	11000	営業部門
☐	01100004	富士通 史郎	11000	営業部門
☐	01100005	富士通 吾郎	11002	第一係

1 - 5 / 5 名

◀
◀ 前へ
1
次へ ▶
▶

表示数: 10
▼

ダウンロード

ダウンロードするログの「年月」「ログの種類」「対象部署」を選択します

第4章) 動作環境

4 – 1 . 動作環境

本クラウドサービスは、以下の環境での動作確認を行っております(2022年1月31日時点)。
最新の動作確認済環境は、富士通エフサス公開HPの「FUJITSU Software TIME CREATOR IDリンク・マネージャー SaaS」の推奨環境を参照願います。推奨環境で同様の事象が発生する場合のみサポート対象となりますためご注意ください。

■利用者の推奨環境（IDLM SaaSエージェント環境／可視化SaaSエージェント環境）

OS/実行基盤	- Windows 8.1 Pro/Enterprise (32Bit,64Bit) - Windows 10 Pro/Enterprise (32Bit,64Bit)	Microsoft .NET Framework 4.5.2以上
ブラウザ	- Internet Explorer 11 - Microsoft Edge (IEモード)	
インターネット回線	認証プロキシを介さず、インターネットに接続できる回線	
認証	IDパスワード＋クライアント証明書（任意）	

■利用者（承認者）の推奨環境（モバイル環境）

ブラウザ（iOS）	Safari
ブラウザ（Android）	Chrome
インターネット回線	インターネットに接続できる回線

■管理者の推奨環境

ブラウザ（Windows）	- Internet Explorer 11 - Microsoft Edge (IEモード)
インターネット回線	インターネットに接続できる回線
認証	IDパスワード＋クライアント証明書（必須 ※2022/5～）

管理者の端末にIDLM SaaSエージェントをインストールする場合、「利用者の推奨環境（IDLM SaaSエージェント環境）」を満たす必要があります。

■ファイルアップロードの推奨環境 ※「情報系連携」を利用する場合に、必要な環境となります。

OS/実行基盤	- Windows 8.1 Pro (32Bit,64Bit) - Windows 10 Pro (32Bit,64Bit) - Windows Server 2012 R2 Standard - Windows Server 2016 Standard	Microsoft .NET Framework 4.5.2以上
インターネット回線	認証プロキシを介さず、インターネットに接続できる回線	

第 5 章) その他

5 – 1 . オープンソースソフトウェアのライセンスについて

本製品には、製品開発元である株式会社富士通エフサスの著作物の他に、下記に示す使用許諾条件の元で使用を許諾されているソフトウェアを含んでいます。

本製品では、以下のオープンソースソフトウェアを使用しています。

提供機能	ソフトウェア	バージョン	ライセンス条件の名称
FUJITSU Software TIME CREATOR IDリンク・マネージャー SaaS	jQuery	1.8.2	MIT License
	jQuery UI	1.9.1	MIT License
	jQuery UI Ympicker	1.8.21	MIT License
	jQuery-confirm	3.2.3	MIT License
FUJITSU Software TIME CREATOR IDリンク・マネージャー SaaS 働き方可視化オプション	Bootstrap	3.3.7	MIT License
	jQuery	3.1.1	MIT License
	Datepicker for Bootstrap	1.6.4	Apache License Version 2.0
	D3	5.5.0	3-clause BSD license
	jQuery UI	1.12.1	MIT License

各オープンソースソフトウェアのライセンスについて、次頁以降に記載します。

- 1 . jQuery 1.8.2のライセンス文
- 2 . jQuery UI 1.9.1のライセンス文
- 3 . jQuery UI Ympicker 1.8.21のライセンス文
- 4 . jQuery-confirm 3.2.3のライセンス文
- 5 . Bootstrap3.3.7のライセンス文
- 6 . jQuery 3.1.1のライセンス文
- 7 . Datepicker for Bootstrap 1.6.4のライセンス文
- 8 . D3 5.5.0のライセンス文
- 9 . jQuery UI 1.12.1のライセンス文

5 – 1 . 1. jQuery 1.8.2のライセンス文

This product includes following software:

jQuery 1.8.2

The license statement is as follows.

Copyright 2012 jQuery Foundation and other contributors

<http://jquery.com/>

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

5 – 1 . 2. jQuery UI 1.9.1のライセンス文

This product includes following software:
jQuery UI 1.9.1
The license statement is as follows.

Copyright 2012 jQuery Foundation and other contributors,
<http://jqueryui.com/>

This software consists of voluntary contributions made by many individuals (AUTHORS.txt, <http://jqueryui.com/about>) For exact contribution history, see the revision history and logs, available at <http://jquery-ui.googlecode.com/svn/>

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

5 – 1 . 3. jQuery UI Ympicker 1.8.21のライセンス文

This product includes following software:

jQuery UI Ympicker 1.8.21

The license statement is as follows.

Copyright 2012, AUTHORS.txt (<http://jqueryui.com/about>)

Dual licensed under the MIT or GPL Version 2 licenses.

<http://jquery.org/license>

<http://docs.jquery.com/UI/Ympicker>

Depends:

jquery.ui.core.js

5 – 1 . 4. jQuery-confirm 3.2.3のライセンス文

This product includes following software:
jQuery-confirm 3.2.3
The license statement is as follows.

The MIT License (MIT)

Copyright (c) 2016 Boniface Pereira

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

5 – 1 . 5. Bootstrap 3.3.7のライセンス文

This product includes following software:
bootstrap 3.3.7
The license statement is as follows.

The MIT License (MIT)

Copyright (c) 2011-2016 Twitter, Inc.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

5 – 1 . 6. jQuery 3.1.1のライセンス文

This product includes following software:

jQuery 3.1.1

The license statement is as follows.

Copyright jQuery Foundation and other contributors, <https://jquery.org/>

This software consists of voluntary contributions made by many individuals. For exact contribution history, see the revision history available at <https://github.com/jquery/jquery>

The following license applies to all parts of this software except as documented below:

====

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

====

All files located in the node_modules and external directories are externally maintained libraries used by this software which have their own licenses; we recommend you read them, as their terms may differ from the terms above.

This product includes following software:
Datepicker for Bootstrap 1.6.4
The license statement is as follows.

Apache License
Version 2.0, January 2004
<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.
3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.
4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

- (a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
- (b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
- (c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
- (d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.
6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.
7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.
8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[]" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Copyright [yyyy] [name of copyright owner]

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.
See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

Copyright 2010-2017 Mike Bostock
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of the author nor the names of contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

5 – 1 . 9. jQuery UI 1.12.1のライセンス文

This product includes following software:
jQuery UI 1.12.1
The license statement is as follows.

Copyright jQuery Foundation and other contributors, <https://jquery.org/>

This software consists of voluntary contributions made by many individuals. For exact contribution history, see the revision history available at <https://github.com/jquery/jquery-ui>

The following license applies to all parts of this software except as documented below:

====

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

====

Copyright and related rights for sample code are waived via CC0. Sample code is defined as all source code contained within the demos directory.

CC0: <http://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/>

====

All files located in the node_modules and external directories are externally maintained libraries used by this software which have their own licenses; we recommend you read them, as their terms may differ from the terms above.

Thank you

